shakaihukushihoujin kochikenchitekishougaishaikuseikai

くろしお便り

つなげる
つながる
種をまこう

平成27年度 園便り 第1号
香南くろしお園・第2香南くろしお園発行
高知県香南市野菜美町岸本 328-12
TEL 0887-55-3130
FAX 0887-54-0126

一人の声をみんなの声に

「香南くろしお便り」発行にあたりご挨拶申し上げます。
平素より各行政の方々をはじめ関係機関・団体、地域の皆様には、障害のある人たちが地域で安心した生活の推進にご尽力を賜り、また当後援会事業推進にご支援をいただきまして心から感謝申し上げます。

後援会創立から19年たった今日、医療と福祉と教育が一体となり、一人ひとりの可能性を引き出す温かい支援が行われ、笑顔で生活ができるようになりました。障害者を取り巻く環境は様変わりしたとはいえ、依然として地域社会の壁は大きく立ちはだかっています。「在宅障害児・者に福祉サービスが行き届いておらない」といった声が聞こえてくる度に後援会活動の責務を痛感しています。

そうした地域の中で、後援会活動の地域貢献の一環として、知的障害者本人さん、地域の皆さん（岸本地区まちづくり協議会）、そして保護者・施設職員さんによって、国道沿い土佐くろしお鉄道高架下で美化活動を一緒に行い交流を図ることができました。また、香南くろしお園の利用者本人さん達の作業支援のため、アルミ缶収集の協力について事ある度に地区の皆様に声掛けをして参りましたところ、地域の皆様、スポーツ仲間、ガソリンスタンド店等々の皆様からご理解を得て、アルミ缶の収集に多くの皆様の支援をいただくことができました。

後援会長
福永　康夫

今後、後援会と致しましても役割を果たしていくため、「障害のある人たちが幸せに生きるためにこの会がどんなに必要か」の思いを忘れることなく、一人の声をみんなの声とし、思いを共有し、手をたずさえ「皆が一緒に良くなる」ために、小さな声にも耳をかたむけ本人さん達のために、頑張っていきたいと思っておりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

香南くろしお園
第2香南くろしお園
管理者　濵田　明

就任挨拶

3月より香南くろしお園、並びに第2香南くろしお園の管理者に就任することとなりました。
昭和60年に就職して以来、ずっとかがみの育成園で勤務しておりましたが、この度初めての異動となりました。管理者という任を与えられ、しかも、かがみの育成園との兼務という事で、その重責に戸惑いと緊張を禁じ得ません。こちらに勤務してまず感じたことは、本当に温かい雰囲気の施設だなという事です。利用者の方々からは次々と、笑顔で声をかけていただき本当にうれしく思いました。そして、地域との密接なつながり等は、今まで培ってきた職員や関係者の方々の思いの深さが伝わってくるものでした。この雰囲気を大切に、利用者の願いが叶えられるより良い施設にしていかなければと決意を新たにしています。
現在香南くろしお園は、施設の高台移転という事業に着手しております。多くのご厚情をいただきました岸本地区を離れることは、誠に残念ではありますが、新たな地で利用者の安全安心な環境を確保することは大変重要であると考えております。
香南くろしお園の新たなステージを構築するため実りある事業としたいと考えています。今後も、利用者、職員と共に地域に根差し信頼される施設運営を心掛けていきたいと考えており、微力ながら専心業務に努力いたす覚悟でございます。ご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

夏にはピザ釜でピザを焼きました！

清掃活動で思うこと

岸本地区
まちづくり協議会
会長　野島　康博

昨年9月につづき本年4月18日（土）ごめんなはり線の高架下を香南くろしお園と岸本地区まちづくり協議会合同で第2回ふれあいクリーンロード（清掃活動）を行いました。この高架下は、十数年前までは、岸本公民館事業の一環として「花いっぱい運動」で多くの地区民がかかわりをもった場所ではありますが、今では、一部を除いて、借地と雑草の生い茂る場所へと様変わりしておりました。昨年8月香南くろしお園より「地域貢献の一環として、国道沿いの美化活動を地域の方と一緒に取り組み交流を図りたい」とのお話があり、それはいいことだと賛同してはじまりました。香南くろしお園に9時集合、それぞれの手にカマや鍬を持ち、中には家庭用のミニ耕運機を持参するなどして約100m区間を30人余りで2時間かけてきれいに清掃、その後は、香南くろしお園に帰り、ボランティアの皆さん手作りの炊き出しをいただきながら、和気あいあいと交流も深まりました。私は作業の途中仏法でいう依正不二という言葉を思い起こしました。依とは依報すなはち環境であり、正とは正報すなはち人間であり、環境と人間とは二にして二にあらず、すなはち環境と人間とは別々ではなく一体であるとの考えであります、言い換えれば、環境が乱れ廃虚していけばおのずと人心も乱れ殺伐とした人間関係になり、また人間自身が欲望に支配され自然を省みなければ環境破壊へと繋がることを意味しております。私たちのこの取り組みは極小さなことかもしれませんが、環境を守り、整えることは、人間性を高め、心に福徳を積む機会ともなるものと信じます。今後も、このふれあいクリーンロードにより多くの方々が参加し発展させて行きたいものですね。

香南くろしお園の皆さんがんばってください！

PROFESSIONAL OF GARDENING!

生活介護事業での新たな取り組みについて

今回、くろしお園の生活介護事業についてご紹介したいと思います。

この４月より定員変更を行い、ニーズに合わせたグループ編成（ゆとりグループ、生産活動グループ）も行いました。新たに看護師も配置し、朝の会後「検温、血圧、脈測定」を行うことで、自分から体調不良の発信が出来なかったり難しかったりする方に対しても、数値に異変があった方については考えられる原因を探り対応もさせていただいています。また、月に１度近隣の公民館を利用し「イベント」を実施しており、「社会資源を利用しながらボランティアの方と交流し、楽しみながら生活の幅を広げ、質を高めていく」を目指しています。

最新の機材で熱唱！

実施するメニューは「料理教室」「カラオケ」「レクリエーション」「カルチャー教室」で月に２イベント、隔月交代で開催します。事前にアンケートを取り、参加される方、作業に従事される方様々です。社協に登録しているボランティア団体やくろしお園に登録している個人ボランティアの方に協力頂きながら、交流を通じて皆さん楽しまれています。私事ですが前年度サビ管責任者研修に参加した際、コーディネーターの方が「各事業所の売り」を明確にする事が利用者の方のQOL（生活の質）の向上に繋がるとお話があり、今正に思い出しながら実感している所です。今後も選択肢の数を増やしながら、利用者の方へのサービス向上を目指していきたいと思います。

中山　智博

ふれあいくろしお祭り

平成２６年度のふれあいくろしお祭りは、香南くろしお園設立２０周年ということもあり、記念式典では、香南市長を始め多くの関係者に祝って頂きました。「地域に広げよう福祉の輪」をテーマに掲げ、地元の中学校による演奏会やダンススタジオによるパフォーマンスなどで祭りを盛り上げました。毎年恒例の大ビンゴ大会では利用者の方を始め来園者の方にも参加して頂き大いに喜んでもらえました。毎年ご好評頂いている出店では食品類が完売し、工芸品のお買い物も来園者には楽しんで頂く事が出来ました。思った以上の来園者だった為に、準備していた駐車場の確保が十分でなく、路上駐車も発生し近隣住民の方にはご迷惑をおかけ致しました。次回のくろしお祭りでは、更なる催しの充実を図り、より一層地域密着型のイベントにしていきたいと思います。皆様も是非、１１月に開催します「ふれあいくろしお祭り」に振るってご参加下さい。

山岡　久美

地域とともに歩む事業所に

後援会副会長
吉永　義量

季節の過ぎてゆくのは誠に早く、今年も暦は５月まで進み新緑の候となりました。私は芸西村にてハウス園芸（ナス栽培）を営んでいますが、晴天時にはハウス内が随分と高温となり作業が大変な時期となりました。農業を取り巻く情勢はTPPに代表されるように国際化や自由競争の流れ、また、安倍首相の掲げる規制改革や成長戦略など、経済優先の施策に翻弄され、長く培ってきた我が国特有の家族型農業は大きな岐路を迎えています。昨年度は園の設立 20 周年の節目ということでいくつかの行事を行い新たな 10 年の目標に向けスタートをしました。芸西の第２香南くろしお園も平成 19 年に分場として発足し、 21 年には第２香南くろしお園として新たな門出をしました。 JA 土佐あき芸西支所の施設に隣接し、地域に根ざした施設として、しっかりと歩みを続けていることを嬉しく思っています。ＪＡや資材センター等に行き来する際に利用者の皆さんと交流する機会があります。私たちは後援会と称して応援をする立場ですが、その実は折に触れ、逆に利用者の皆さんから元気をもらっていることに気付かされます。今後とも香南くろしお園が関係者の協力のもと、一層充実した園となり利用者の皆さんの福祉に更に貢献できる施設であるよう願います。そしてささやかでも後援会の中で一隅を照らす想いで関わってまいりたいと願っています。

トイレ清掃始めました

芸西村と契約を結び平成 27 年４月１日より和食・西分・馬ノ上の３ケ所のトイレ清掃を始めました。トイレ清掃は作業工程が比較的分かりやすく、利用者の皆さんが携わりやすい内容であり、主体的に取り組める、まさに『主役』となれる業務です。実際に清掃業務を行う中で地域の方より「ご苦労さん」「ありがとう」などの言葉を掛けて頂き、職員はもとより利用者もトイレを綺麗にすることで喜ばれる“感謝の気持ち”や“達成感”を得られ、とても良い経験を重ねることができていると思います。芸西村という地域の中で利用者が活躍できる機会を大切にし、職員も共に汗を流しながら、地域の皆さんに喜んで頂けるように取り組んでいこうと思いますので、これからもよろしくお願いします。

後藤　直温

NEW STAFF

府川　幸太郎

４月より香南くろしお園に異動となりました。若輩者ではありますが、１日でも早く、くろしおの一員として、利用者の方、ご家族の方のお手伝いに貢献できればと思い、日々精進していきたいと考えています。宜しくお願い致します。

川口　紀子

１月よりくろしお園でお世話になっております。この数か月で見たもの、してきた事一つ一つが私にとって初めての事ばかりでした。必要とされる一員となれるよう頑張っていきたいと思います。

山中　瞳

４月から香南くろしお園の看護師として働かせて頂いております。私の看護師としての原点は、旭川児童院での上司に、「１人１人の利用者さんのサインを見逃さない」「言葉で訴えられない利用者さんのサインを見逃さない」という言葉が今でも私の心に残っていることです。原点に戻って看護がしたいと思い、香南くろしお園で働きはじめました。よろしくお願いします。

小原　重幸

以前、福祉施設関係の仕事に勤務していました。平成 26 年４月に「作業所ひまわり」に縁がありましてお世話になっておりました。平成 27 年４月に第２香南くろしお園に異動になりました。以前の福祉業務の経験を活かして、利用者と触れ合いながら、コミュニケーションをとり、利用者支援に頑張っていきます。よろしくお願い致します。

後援会助成事業の紹介　　後援会事務局

平成 26 年度　後援会事業

事　業

広報誌「香南くろしお便り」発刊
設立 20 周年ふれあいくろしお祭り

1 個 300 円
（要予約）

大切な方へのプレゼントにいかがですか？

助成事業

高知県障害者スポーツ大会
東部地区施設交流会
クリスマス会
新年会・成人を祝う会
本人活動「ひまわりの会」
作業用具配備
園内美化・・・等

寄付・寄贈を頂いた方々（順不同・敬称略）

大前京子、山本友子、光明院照、澤田真理子、高橋慶子、清遠、西川香住、長瀬、小松のぶ子、山下富江、福永康夫、池上祝子、松岡史江、濱口和子、大野晋介、岡崎、安岡路子、和田憲明、中島丈博、楠瀬良子、有澤志朗、山中静枝、横川浩子、山崎、池内京子、㈱魚國、㈱エースワン、、土佐香南ライオンズクラブ、香南更生保護女性会、香南市社会福祉協議会、他地域の皆様・・・
他にも匿名多数の方からご協力を頂きました。本当にありがとうございました。